

宮澤 有斗展

Yuto Miyazawa exhibition

会期：2017年 8月1日（火）

－ 8月30日（水）

会場：板室温泉大黒屋サロン

アーティストトーク：

8月18日（金）20:00-21:00

作家在廊予定日：

毎週土曜・日曜日、18日



板室温泉大黒屋は、8月1日（火）から8月30日（水）まで、陶芸家宮澤有斗による個展を開催いたします。本展は作家自身、活動を再開してのち初の大規模個展となります。

宮澤有斗は陶芸家宮澤章を父に益子に生まれ、岩手大学を卒業して作家活動ののち2011年震災後板室温泉大黒屋にてスタッフとして勤務。2016年に再度作家としてのキャリアをスタートした作家です。

本展では「空っぽであること」を器ととらえて製作した白い土に銀彩を施した手びねりの作品を中心に焼締、青白磁、灰釉などを展示いたします。「空っぽであること」は作家が大黒屋で勤務することで器が独立した個ではなく器とのせられるもの、器と使う人、器と状況性など様々な関係性の中にあるという性質を見出したことによります。一見装飾的に見える銀彩も器を使うことによる色や釉薬の変化などを受け入れるものとして施されたものです。器とはどうあるものなのかということを探りつつ新たな作風を生み出す益子の新進作家の展示にぜひお運びください。

宮澤 有斗 Yuto Miyazawa

1987 年益子町に生まれる。2010 年岩手大学教育学部芸術文化課程造形コース美術卒業後、2010 年から 2012 年まで茂木高等学校にて美術非常勤講師を勤めながら、父宮澤章のもとで作陶。2012 年板室温泉大黒屋に就職、旅館スタッフとして勤務。2016 年板室温泉大黒屋を退社後益子にて父の工房を借り作陶を続ける。主な個展に 2010 年器スタジオ TRY (東京)、2011 年 kyohan six gallery (栃木 / 益子)。2011 年 第 2 回花いけバトル「LIVIZM ～花いけバトル GP 王者決定戦 2012」に花器での参加 2012 年「益子焼窯元共販センター」にて宮澤章・有斗二人陶展。

主な受賞歴に 2008 年第 39 回 岩手工芸美術展工芸大賞受賞、2009 年「1000 の小箱展」一般部門カンカク大賞受賞、2009 年第 62 回岩手芸術祭美術展優秀賞受賞



是非、貴誌・貴社にて御紹介下さいますよう宜しくお願い致します。

ご質問等がございましたら下記までお問い合わせ下さい。

板室温泉大黒屋 325-0111 栃木県那須塩原市板室 856

website : www.itamuro-daikokuya.com

お問い合わせ 板室温泉大黒屋 プレス担当：伴内幸江、八木良美

TEL 0287-69-0226 FAX 0287-69-0497 E-mail onsen@itamuro-daikokuya.com